

(別記2)

総合評価点評価基準(地域密着型)

地域密着型の評価に関する評価項目及び基準は以下のとおりとし、地域密着型における加算点の最高点は22.5点とする。

なお、評価基準における**基準日は開札日を基本**とするが、年度の実績で評価する項目もあるため、技術提案書の作成にあたっては、「総合評価方式様式関係記載留意事項」で各評価項目の評価基準を確認すること。

●特記事項

- 1 工事番号 19-41310-0221
- 2 工事名 やさしい道づくり推進工事(改良舗装)
- 3 工事箇所 福島市笹谷地内(福島飯坂線)

以下の番号(※○)の具体的な内容は、共通事項の番号(※○)に対応している

番号	評価基準	左記の具体的な内容	
※1	同種・類似工事	道路改良工事(2車線以上の道路に限る)	
※2	施工実績指定金額		
※3	企業の工事成績の評価対象期間(開札日が属する年度の2箇年度前の年度の4月1日から開札日の属する月の3月前の末日まで)	平成29年(2017年)4月1日から 令和元年(2019年)8月31日まで (注)同一発注種別の工事で、この期間の中で竣工検査日が最も新しい工事成績評定を評価対象とする。(同種・類似工事ではなく、同一発注種別工事であることに注意すること。)	
		同一発注種別	一般土木工事
※4	同一市町村内工事实績の対象となる市町村	福島市	
※5		地域要件	管内
※6	入札参加者の所在地等の評価対象		
	入札参加者の所在地	上位点	福島市
		中位点	県北建設事務所管内(保原、二本松土木事務所管内を除く)
		下位点	—
消防団への継続加入状況(加入消防団の所在地)	上位点	県北建設事務所管内(保原、二本松土木事務所管内を除く)	
	下位点	保原、二本松土木事務所管内	
ボランティア活動への取り組み、※7~※10	県北建設事務所管内(保原、二本松土木事務所管内を除く)		
※7	災害時の出動実績 又は 災害時の応援協定締結	※7~※10から2項目を選択すること。 注) 選択した2項目のみ記載すること	
※8	新卒・離職者の雇用実績		
※9	雇用の維持・確保		
※10	除雪、維持補修業務の履行実績		
※11	橋梁、ポンプ等の工場製作を含む工事の評価対象技術者	—	
※「消防団への継続加入」(様式第11号)の記載における留意点 地域要件が喜多方建設事務所管内又は南会津建設事務所管内である場合で、消防団所在地が北塩原村又は南会津町である場合は、所属する分団名まで記載すること。			

● 共通事項

① 企業の技術力（実績・経験等）に対する評価

評価内容	評価基準	配点	得点
施工能力	過去15年以内に同種・類似工事(※1)の施工実績がある場合		/2.0
	・過去5年以内の施工実績	2.0点	
	・過去5年より前で10年以内の施工実績	1.5点	
	・過去10年より前で15年以内の施工実績	0.5点	
	上記以外	0点	
工事成績 (福島県発注の工事について評価)	福島県発注の同一発注種別工事で企業の工事成績の評価対象期間(※3)における直近(最新)の工事成績評定が75点以上である場合		/1.5
	・成績評定が80点以上	1.5点	
	・成績評定が75点以上80点未満	1.0点	
	上記以外	0点	
小計点①			/3.5

② 配置予定技術者の技術力（実績・経験等）に対する評価

評価内容	評価基準	配点	得点
施工能力	過去10年以内に同種・類似工事(※1)の工事経験(監理技術者、主任技術者又は現場代理人としての経験)がある場合	0.5点	/0.5
	上記以外	0点	
工事成績 (福島県発注の工事について評価)	過去4年以内に福島県発注の同種・類似工事(※1)において、工事成績評定が80点以上の工事経験(監理技術者、主任技術者又は現場代理人としての経験)がある場合	0.5点	/0.5
	上記以外	0点	
小計点②			/1.0

③企業の地域社会に対する貢献度を評価

評価内容	評価基準	配点	得点
同一市町村内の工事実績	過去3年以内に(※4)市町村内において、公共工事の工事実績がある場合		/1.0
	・3件以上	1.0点	
	・2件	0.5点	
	上記以外	0点	
入札参加者の所在地	入札参加業者の本店、準本店又は支店等(以下「本店等」という。)の所在地が、下記管内にある場合	(注3)	/5.5
	・(※6上位点)の市町村(注1,2)	5.5点 (5.0点)	
	・(※6中位点)の管内(注1)	4.5点 (4.0点)	
	・(※6下位点)の管内(注1)	1.0点 (0.5点)	
	上記以外	0点	
ボランティア活動への取組み状況	(※6)管内に本店等がある企業が、当該管内で過去3年間以上継続してボランティア活動の実績がある場合	1.25点	/1.25
	上記以外	0点	
消防団への継続加入状況	下記管内の消防団に、過去1年間以上継続加入している者を1名以上雇用している場合		/0.5
	・(※6上位点)の管内	0.5点	
	・(※6下位点)の管内	0.25点	
	上記以外	0点	

(注1) 開札日時時点で建設業法の許可を受けている支店・営業所を有する場合は、配点が高い方で評価。(委任の有無は問わない。)

(注2) 工事箇所が南会津町又は北塩原村の場合、「入札参加者の所在地」における同一市町村内の評価対象は工事箇所と同一土木事務所管内の場合に限る。工事箇所がいわき市の場合、いわき建設事務所管内の企業は上位点(同一市町村内)で評価する。

(注3) 上段は、本店・準本店の配点、下段( )は、準本店に該当しない支店等の配点。なお、本店・準本店・支店等については、「地域要件毎の評価対象」を参照。

評価内容	評価基準	配点	得点
(※7) 災害時の出動実績 又は 災害時の応援協定締結	(1)災害時の出動実績 (※6)管内に本店等がある企業が、当該管内で過去3年以内に災害時の出動実績がある場合	1.25点	/1.25
	(2)災害時の応援協定締結 上記で得点できない場合で、(※6)管内に本店等がある企業が、当該管内が協定の範囲に含まれている災害時の応援協定を県と締結している場合	1.25点	
	上記以外	0点	
(※8) 新卒・離職者の雇用実績	(※6)管内に本店等がある企業が、当該管内で下記に該当する場合	1.25点	/1.25
	・過去1年以内に新卒者又は離職者を2名以上雇用(正規雇用)している		
	・東日本大震災による被災者等を1名以上雇用(正規雇用)している		
	・過去1年以内に新卒者又は離職者を1名雇用(正規雇用)している	0.75点	
上記以外	0点		
(※9) 雇用の維持・確保	(※6)管内に本店等がある企業が、下記に該当する場合	1.25点	/1.25
	・当該管内における従業員数(正規雇用)が1年前より増えている		
	・東日本大震災による被災者等を1名以上雇用(正規雇用)している企業又は被災、避難企業と当該工事において下請契約を行う	0.75点	
	・当該管内における従業員数(正規雇用)が1年前と同じ	0.75点	
上記以外	0点		
(※10) 除雪、維持補修業務の履行実績 (一般土木工事、舗装工事に限る。)	(※6)管内に本店等がある企業が、当該管内で下記に該当する場合	1.5点	/1.5
	・過去3年以内に県が発注する除雪業務委託又は維持補修業務委託を履行した実績があり、かつ、過去5年度以内に福島県道路除雪表彰事業により企業として感謝状の贈呈を受けたことがある		
	・直前の5年度間連続して県が発注する除雪業務委託の履行実績がある	1.25点	
	・過去3年以内に県が発注する除雪業務委託又は維持補修業務委託を履行した実績がある	0.75点	
上記以外	0点		
小計点③			/11.0

●地域要件毎の評価対象

<支店等>とは

県内に本店を有する企業（県内企業）の支店・営業所であって、開札日時時点で有効な福島県工事等請負有資格業者名簿に記載された委任先をいう。そのため、「入札参加者の所在地」、「ボランティア活動への取組み」、「消防団への継続加入」、「災害時の出動実績又は災害時の応援協定締結」、「新卒・離職者の雇用実績」、「雇用の維持・確保」、「除雪・維持補修業務の履行実績」については、県外に本店を有する企業は評価の対象とならない。

<準本店>とは

支店等のうち、以下のいずれかに該当するものをいい、本店と同等に評価します。

- ① 当該土木事務所管内の災害時応援協定実施体制に組み込まれている。
- ② 当該土木事務所管内において、過去3年以内に除雪・維持補修業務等の履行実績がある。

※当該土木事務所管内とは、上記の支店・営業所が属する土木事務所管内をいう。

<委任なし支店等>とは

建設業法の許可を受けているが、委任していない支店・営業所（県内企業）。

i) 入札参加者の所在地

上位点（加算点が5.5点(本店・準本店)又は5.0点(本店・準本店以外)となる場合)

地域要件	評価対象となる入札参加者の所在地 (本店・準本店・支店等・委任なし支店等) (注1)
管内	同一市町村内 (注2)
隣接3管内	
県内	

(注1) 入札参加者とは別に、委任なし支店等を有する場合は、配点が高い方で評価。

(注2) 工事箇所が南会津町又は北塩原村の場合、同一市町村内の評価対象は工事箇所と同一土木事務所管内の場合に限る。工事箇所がいわき市の場合、いわき市の企業は上位点（同一市町村内）で評価する。

中位点（加算点が4.5点(本店・準本店)又は4.0点(本店・準本店以外)となる場合)

地域要件	評価対象となる入札参加者の所在地 (本店・準本店・支店等・委任なし支店等) (注1)
管内	土木事務所管内
隣接3管内	
県内	

下位点（加算点が1.0点(本店・準本店)又は0.5点(本店・準本店以外)となる場合)

地域要件	評価対象となる入札参加者の所在地 (本店・準本店・支店等・委任なし支店等) (注1)
管内	—
隣接3管内	建設事務所管内
県内	

ii) ボランティア活動への取組み

地域要件	評価対象となる入札参加者の所在地 (本店・準本店・支店等)	評価対象となるボランティア活動を行った場所	評価対象となる期間と実績件数
管内	土木事務所管内 (注3)、(注4)		過去3年間以上継続して1件以上
隣接3管内			
県内			

(注3) 他土木事務所管内にある入札参加者であっても、以下の①②の両方を満たす委任なし支店等を有する場合は、評価対象とします。

①同一土木事務所管内にある。

②準本店の要件を満たす。

(注4) 工事箇所がいわき市の場合、建設事務所管内とする。

iii) 消防団への継続加入

上位点 (加算点が0.5点となる場合)

地域要件	評価対象となる加入消防団の所在地	評価対象となる期間
管内	土木事務所管内 (注4)	過去1年以上継続雇用している社員が過去1年以上継続して消防団員である
隣接3管内		
県内		

下位点 (加算点が0.25点となる場合)

地域要件	評価対象となる加入消防団の所在地	評価対象となる期間
管内	建設事務所管内 (注5)	過去1年以上継続雇用している社員が過去1年以上継続して消防団員である
隣接3管内		
県内		

(注5) 工事箇所がいわき市の場合、該当なし。

iv) 災害時の出動実績又は災害時の応援協定締結

(災害時の出動実績)

地域要件	評価対象となる入札参加者の所在地 (本店・準本店・支店等)	評価対象となる出動実績	評価対象となる期間と実績件数
管内	土木事務所管内 (注3)、(注4)		過去3年以内に1件以上
隣接3管内			
県内			

(災害時の応援協定締結)

地域要件	評価対象となる入札参加者の所在地 (本店・準本店・支店等)	評価対象となる応援協定の範囲
管内	土木事務所管内 (注3)、(注4)	
隣接3管内		
県内		

v) 新卒・離職者の雇用実績  
(新卒・離職者の評価基準)

地域要件	評価対象となる入札参加者の所在地 (本店・準本店・支店等)	評価の対象となる 新卒・離職者の 勤務地	評価対象 期 間	雇用人数に対する配点	
				1名	2名以上
管内	土木事務所管内 (注3)、(注4)		過去1年 以内	0.75点	1.25点
隣接3管内					
県内					

(東日本大震災による被災者等の雇用実績の評価基準)

地域要件	評価対象となる 入札参加者の所在地 (本店・準本店・支店等)	評価対象 期 間	雇用人数に対する配点	
			1名以上	
管内	土木事務所管内 (注3)、(注4)	平成23年3月11日 以降の雇用実績	1.25点	
隣接3管内				
県内				

vi) 雇用の維持・確保

(雇用人数による評価基準)

地域要件	評価対象となる 入札参加者の 所在地 (本店・準本 店・支店等)	評価の対象 となる従業員の 勤務地	評価対象 となる月日	雇用人数に対する配点	
				同数	増加
管内	土木事務所管内 (注3)、(注4)		開札日に おける1 年前との 比較	0.75点	1.25点
隣接3管内					
県内					

(東日本大震災による被災者等の雇用維持の評価基準)

地域要件	評価対象となる入札参加者の所在地 (本店・準本店・支店等)	配点
管内	土木事務所管内 (注3)、(注4)	1.25点
隣接3管内		
県内		

vii) 除雪・維持補修業務の履行実績

地域要件	評価対象となる 入札参加者の所在地 (本店・準本店・支店等)	除雪・維持 補修業務 の実績	配点		
			過去3年 以内に1 件以上の 履行実績 がある場 合	過去3年以内に1 件以上の履行実績 があり、かつ、過 去5年度以内に福 島県道路除雪表彰 事業により企業と して感謝状を受け た場合	直前の5年 度間連続し て除雪業務 委託の履行 実績がある 場合
管内	土木事務所管内 (注3)、(注4)		1.25点	1.5点	1.5点
隣接3管内					
県内					

④品質確保等の確実性

評価基準	配点
低入札調査基準価格以上で応札した場合	7.0点

合計点	小計①～④の合計	／22.5
-----	----------	-------